

平成25年

# セーフティメール 号外5

思いやり運転を…

8月12日

## 交通死亡事故多発！

## 本年50人突破！異常事態



滋賀県内では8月12日に本年1月からの累計交通事故死者数が50人となりました。昨年同期に比べ7人増加し、50人となったのは昨年より36日早くなっています。個々の事故を見ると、前方不注視や一時不停止など、基本的な交通ルール・マナーに対する規範意識の欠如に起因する重大事故が後を絶たず、県下の交通事故情勢は、非常に厳しい状況にあります。

### 若年者の死者が激増

- ・死者50人のうち、若年者（16歳～24歳）の死者が8人で、昨年に比べ7人増加している。
- ・若年死者8人のうち7人が自動車乗車中で、うち4人が同乗中である。
- ・正面衝突による事故が目立っている。



### 車両単独事故による死者が増加

- ・車両単独による死者が15人と昨年に比べ7人増加している。
- ・15人のうち自転車乗用中が4人で、自動二輪車によるものが3人である。



### 追突事故による死者が増加

- ・追突事故による死者が8人と昨年に比べ6人増加している。



### 自転車乗用中の死者が増加

- ・自転車乗車中の死者が8人で、昨年に比べ4人増加している。



### 相変わらず高齢死者が多い

- ・高齢（65歳以上）死者が18人と全体の36%を占めている。



事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室

TEL 077-522-1231（代表） Eメール x0022@police.pref.shiga.jp

## 資料

☆ 県内の交通事故による死者が、8月12日で50人(45件)になりました。この資料は、死者50人の交通事故を分析したものです。

【過去10年間の死者数50人到達日(計上日)】

※( )内は年間死者数

年	H15(108)	H16(104)	H17(118)	H18(102)	H19(93)	H20(79)	H21(65)	H22(78)	H23(85)	H24(79)
到達日	8月12日	8月13日	5月29日	7月7日	8月17日	8月11日	10月30日	7月24日	8月7日	9月17日

最も早かった日
  最も遅かった日

### 1 状態・年齢層別

【状態別】

	死者数	構成率	前年同期比
歩行中	14	28.0%	-3
自転車乗用中	8	16.0%	4
二輪車運転中	7	14.0%	1
原付	3	6.0%	-1
二輪車同乗中		0.0%	
自動車運転中	14	28.0%	1
自動車同乗中	7	14.0%	-3
計	50	100.0%	0

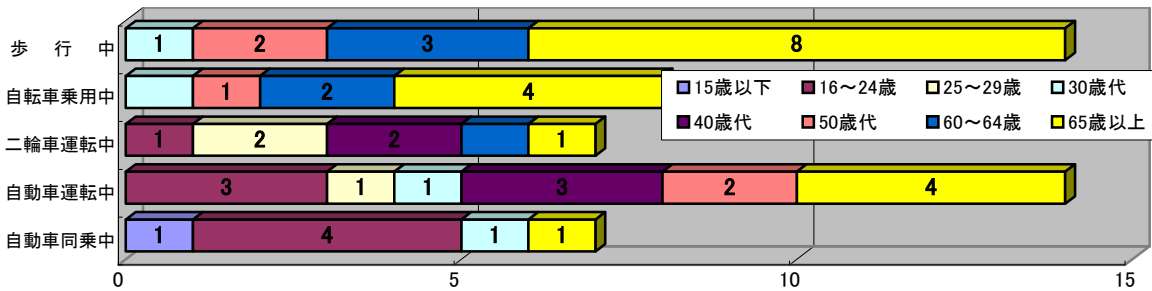
※自動車乗車中(運転中、同乗中)の死者が全体の42.0%を占める。

【年齢層別】

	死者数	構成率	前年同期比
15歳以下	1	2.0%	-1
16~24歳	8	16.0%	7
25~29歳	3	6.0%	0
30歳代	4	8.0%	0
40歳代	5	10.0%	-1
50歳代	5	10.0%	-1
60~64歳	6	12.0%	4
65歳以上	18	36.0%	-8
計	50	100.0%	0

※高齢者(65歳以上)の死者が全死者の36.0%を占めている。

※若年者(16~24歳)の死者は8人で、前年比+7人と増加している。



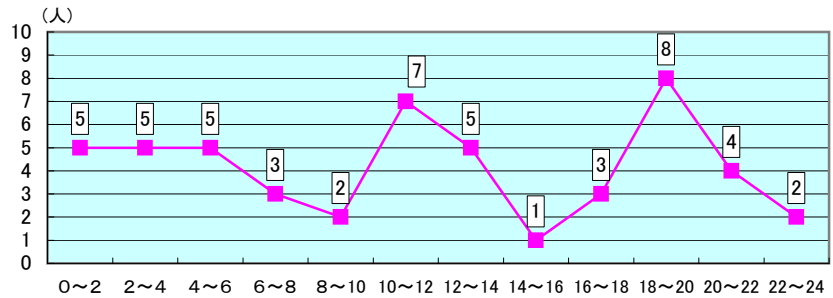
※65歳以上(高齢者)の死者18人のうち歩行中及び自転車乗用中の死者が12人と高齢死者全体の3分の2を占める。

※若年者の死者8人のうち自動車乗車中が7人を占める。(運転中3人、同乗中4人)

※歩行中の死者14人のうち60歳以上が78.6%を占める。

### 2 時間帯別

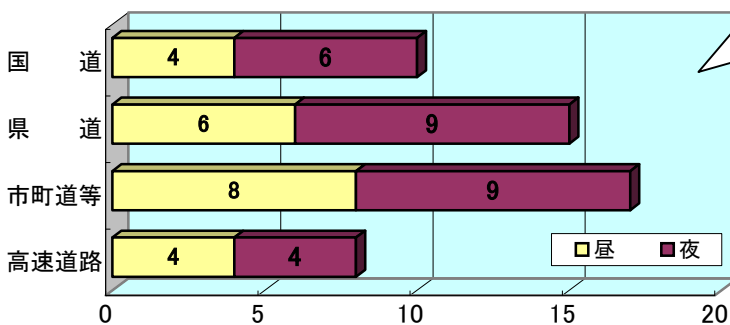
	死者数	構成率	前年同期比
0~2	5	10.0%	3
2~4	5	10.0%	0
4~6	5	10.0%	3
6~8	3	6.0%	1
8~10	2	4.0%	1
10~12	7	14.0%	-1
12~14	5	10.0%	-1
14~16	1	2.0%	-2
16~18	3	6.0%	-1
18~20	8	16.0%	1
20~22	4	8.0%	1
22~24	2	4.0%	-5
計	50	100.0%	0



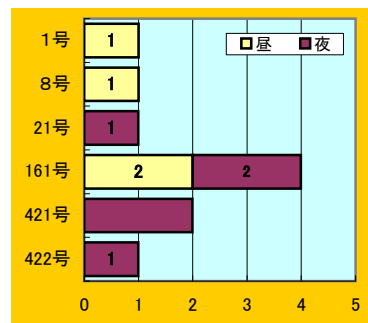
※18~20時の死者が8人と最も多く、次いで10~12時の7人となっている。

※昼夜間別(日の出、日没を基準)で区別すると、昼間の死者が22人、夜間の死者が28人となっている。

### 3 道路別



【国道の内訳】

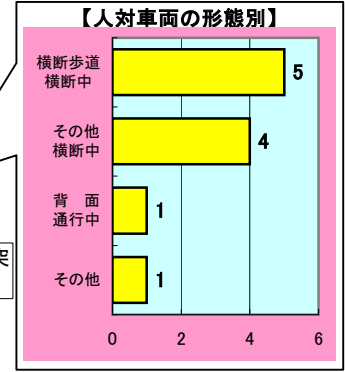
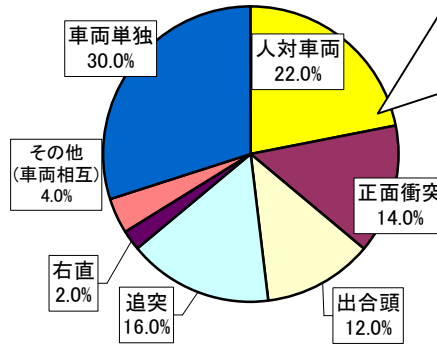


※全体的に夜間の死者が昼間の死者を上回る。

#### 4 事故類型別

	死者数		前年 同期比
	構成率		
人対車両	11	22.0%	-5
車両相互	正面衝突	7	14.0%
	出合頭	6	12.0%
	追突	8	16.0%
	右直	1	2.0%
	その他	2	4.0%
車両単独	15	30.0%	7
列車		0.0%	
計	50	100.0%	0

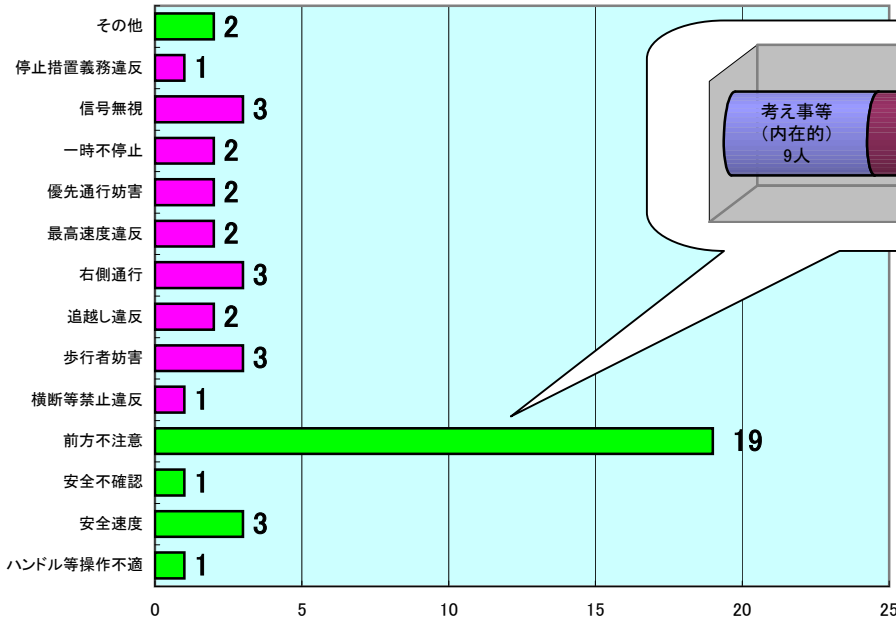
※ 車両単独による死者が全体の30.0%を占める。



※ 人対車両の形態別は上図のとおりであり、横断中が9人と最も多く、81.8%を占める。

#### 5 事故の原因別(件数)

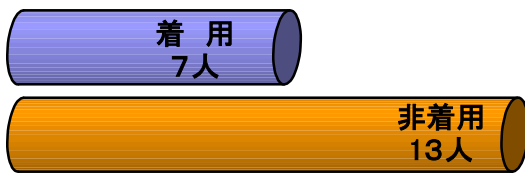
45



※ 事故原因の42.2%(19件)を「前方不注意」(安全運転義務違反)が占めており、動静不注視、安全不確認を含めると、安全運転義務違反が全体の42.6%を占める。

■ : 安全運転義務違反

#### 6 自動車乗車中死者のシートベルト着用状況



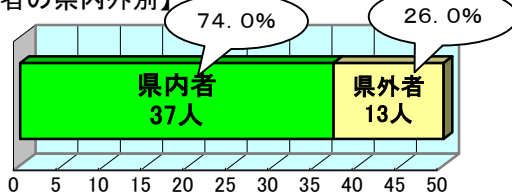
◇死者のシートベルト着用率は、**35.0%**

◇シートベルト非着用者13人のうち着用していれば5人の命が助かった可能性がある。

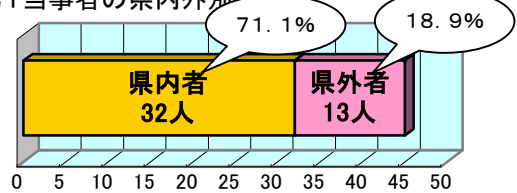
**生存可能率:38.5%**

#### 7 死者及び第1当事者の県内外別

【死者の県内外別】



【第1当事者の県内外別】



#### 8 発生市町別(高速道路での死者8人を除く。)

◇市(13市)

発生市	死者	発生市	死者	発生市	死者	発生市	死者
大津市	8	草津市	5	野洲市	2	東近江市	6
彦根市	3	守山市	2	湖南市	1	米原市	2
長浜市	3	栗東市		高島市	2	市計	39
近江八幡市	4	甲賀市	1				

※ 大津市が8人で最も多く、次いで東近江市の6人、草津市の5人となっている。

◇町(6町)

発生町	死者	発生町	死者
日野町		甲良町	
竜王町	2	多賀町	
愛荘町	1	町計	3
豊郷町			

※ 竜王町が2人で最も多い。